

# 総務省提出資料 (放送コンテンツの海賊版対策)

---

平成29年4月4日

# 放送コンテンツの海賊版対策への対応

## (1)ASEAN加盟国との連携促進

ASEAN域内のオンライン侵害対策等にかかる能力形成・向上を図り、域内の健全なコンテンツ流通市場形成に寄与を図るため、ASEAN放送コンテンツ正規流通促進ワークショップを定期的を開催（H27年度から開催しており、今後H29年度（タイ）、H30年度（日本）で開催予定）

### H29年度 ワークショップ概要

#### ○開催予定：

平成29年度（於タイ バンコク）

※平成30年度（於東京）

#### ○主催：タイ 首相府広報局（PRD）

#### ○参加者：

【ASEAN側】ASEAN加盟各国の放送所管省庁、放送局等

【日本側】総務省、CODA等

#### ○協力：外務省、総務省、文化庁

#### ○実施内容：

①放送コンテンツのオンライン著作権侵害に対する協力体制構築と対策・連携ガイドラインの策定

②ASEAN各国の放送所管省庁及び放送局の能力向上

③放送コンテンツの著作権侵害対策に関する事例及び放送コンテンツの侵害の最新状況の共有

④著作権をはじめとする各国の関連法制度の相互理解 等

### （参考）H27年度 ワークショップ概要

#### ○開催期間：平成27年6月1日（月）～4日（木）

#### ○主催者：総務省

#### ○参加者：

【ASEAN側】ASEAN加盟国の通信所管省庁及び放送所管省庁等（課長級）合計15名

（ブルネイ、カンボジア、インドネシア、ラオス、ミャンマー、フィリピン、タイ、ベトナム、マレーシア）

【日本側】総務省、文化庁、CODA、BEAJ 等

#### ○実施内容：

①我が国及び参加国における放送コンテンツを取り巻く環境及び不正流通対策の現状の共有

②ASEAN加盟各国の関係省庁における不正流通対策への意識の醸成

③放送事業者等（NHK、TBS、WOWOW、日本レコード協会）への訪問

④その他、放送コンテンツの共同製作等海外展開に関する意見交換、我が国放送設備等（8K、スタジオ、東京スカイツリー）の視察

# 放送コンテンツの海賊版対策への対応

## (2)プラットフォームとの連携促進

我が国における今後の対応方策等の検討や取り組みに資するため、海外における放送コンテンツのオンライン不正流通の実態や対策状況、ならびに我が国の取り組みの現状を共有しながら、関係者間で意見交換を行うための意見交換会を開催する。

### 意見交換会の概要

#### 【アジェンダ】

- ①海外の不正流通の実態とその対策の整理  
(ウェブサイトの削除、アクセス制限、資金源対策など)
- ②国内の不正流通の実態とその対策に関する情報共有  
(放送局やプラットフォームの取組、連携状況など)
- ③プラットフォームとの連携の促進の在り方

#### 【開催予定】

H29年4月

#### 【参加者（調整中）】

地上波放送局、プラットフォーム、関係団体